

(2017年1月)

ハイチ共和国・政治・経済・社会情勢月報

在ハイチ大使館

<ポイント>

【政治】

- 臨時選挙管理委員会（CEP）は大統領選挙第1回投票の確定結果を発表したところ、ジョヴネル・モイーズ（Jovenel MOISE）候補が過半数を獲得し、当選確定。（3日）
- 国民議会が招集され、規定どおり開会。（9日）
- 政権移行委員会が設置される。（10日）
- エネックス・ジャン・シャルル（Enex JEAN CHARLES）首相の声明及び当地紙は、上院議員1／3改選選挙第2回投票及び地方統一選挙等は予定どおり実施されたと評価。（29日）

【経済・社会】

- 12月インフレ率、前年同月比＋14.3%。
- ハイチ国家警察（PNH）麻薬取引対策班（BLTS）は、クーデター及び警察署襲撃事件等の首謀者として容疑があり、上院議員に当選していたギー・フィリップ（Guy PHILIPPE）を麻薬違法取引容疑で逮捕し、米国に身柄を移送。（6日）

【文化・その他】

- ハイチ政府は2010年同月に発生した地震による被災者の追悼式典を開催。（12日）

1 政治（選挙・内政）

（1）大統領選挙

- 3日 CEPは大統領選挙第1回投票の確定結果を発表したところ、モイーズ候補が過半数を獲得し、当選確定。結果（上位2位まで）は以下のとおり。（1）ジョヴネル・モイーズ（PHTK）：55.60%、（2）ジュード・セレストン（Jude CELESTIN）（LAPÉH）：19.57%
- 3日 モイーズ候補は確定結果を受けて国民向けメッセージを発出し、民主主義を選択した国民に謝意を表明。今後の任期において腐敗のない法治国家を追求し、融和、平和、そして安定が国家の発展に寄与すると述べた。
- 4日 米国、フランス、カナダ等は、モイーズ候補の当選確定について、好意的な反応・メッセージを寄せた。当地紙はマーテン（Kenneth MARTEN）米国国務省ハイチ特別調整官によるジョスレルム・プリヴェール（Jocelerme PRIVERT）暫定大統領と臨時選挙管理委員会（CEP）への祝福のメッセージを掲載。
- 4日 大統領選挙第1回投票で落選したセレストン及び上位3位、4位の候補者は、確定結果に関して「不正」があったとして結果を拒否し、道路占拠等によるデモを呼びかけた。その他候補者は、結果を受け入れ、「次の段階に進み、仕事に取り組むべきである」等と述べた。

（2）上院議員1／3改選選挙

- 4日 CEPは上院議員1／3改選選挙第1回投票の確定結果を発表し、PHTK派議員2名が当選確定。対象6議席のうち4議席をPHTK派候補が占めた。下院議員選挙の一部やり直しについては第2回

投票（24議席）のうち、PHTK及びその同盟関係にある党が9議席を獲得した。

- 29日 エネックス・ジャン・シャルル(Enex JEAN CHARLES)首相は、上院議員1／3改選選挙第2回投票及び地方統一選挙等が予定どおり実施されたことを歓迎した。ベルランジェ(Leopold BERLANGER)臨時選挙管理委員長は記者会見において「1, 534集計センター(CV)のうち十数か所における憂慮すべきトラブルを除けば、本日の選挙は成功であったと言える」と述べた。

(3) 政権移行委員会の設置

- 10日 プリヴェール（暫定）大統領は、政権移行委員会の設置をモイーズ氏に提案し、同氏は承諾。同委員会は10名から構成され、新旧側それぞれ5名を選出し、第一回協議を迎える。プリヴェール側の同委員は既に発表。
- 12日 政権移行委員会のモイーズ側は、ラロー(Wilson LALEAU)元経済・財政大臣（マルテリー前大統領政権時）を共同調整役とし、ゼフィラン(Ardouin ZEPHIRIN)元内務大臣（マルテリー前大統領政権時）、パスケ(Gerd PASQUET)氏（弁護士）、ドヌヴァル(Jean Walnard DORNEVAL)氏（駐中国経済事務所代表等を歴任）及びジャック(Christine C. JACQUES)氏を委員として選出。また、ジュラ(Lucien JURA)元大統領報道官（マルテリー前大統領政権時）が報道官に任命。

(4) 上・下院議長選挙

- 9日 規定どおり国民議会が開会。
- 10日 下院議長選挙が行われ、AAA党のショルザー・シャンシー(Cholzer CHANCY)下院議長が再選。
- 13日 上院議長選挙が実施され、ユーリ・ラトルチュ(Youri LATORTUE)上院議員が上院議長に選出。同議員はアルティボニット県選出でPHTKと同盟関係にあるAAA党党首。

2 経済・社会（経済協力・事件）

(1) トゥサン・ルベルチュール国際空港改修・拡張事業

- 6日 フルーラン(Aviol FLEURANT)計画・対外協力大臣は、中国借款によるトゥサン・ルベルチュール国際空港（注：ハイチ・ポルトープランス国際空港）の改修・拡張事業についての協議を再開する旨を発表。同大臣は同借款には改めて交渉する余地があるとの考えを示し、中国は、ハイチの情勢に則したTORでの借款について再交渉を受け入れる構え。

(2) 国際指名手配

- 5日 ハイチ国家警察(PNH)麻薬取引対策班(BLTS)は、クーデター及び警察署襲撃事件等の首謀者として容疑のあるフィリップ氏を逮捕。同氏は米麻薬取締局(DEA)員の取り囲む中、非商用機でフロリダへ移送。同氏は上院1／3改選選挙第2回投票結果にて、グランダンス県で1位当選を果たしていたものの、麻薬の違法取引容疑で数年前から同氏に出されていた国際逮捕状に基づき逮捕に踏み切った。

3 文化・その他（復興）

(1) ハイチ地震被災者追悼式典

- 12日 プリヴェール暫定大統領等は、ハイチ地震の発災からちょうど7年を迎える時刻に被災者に黙祷を捧げ、災害に対する危機感や記憶を風化させないよう呼びかけた。式典会場となった大統領府では、教会とヴードゥー教の代表らが、震災の惨禍から希望を見だし、復興に向けた団結と共生のメッセージを来場者に伝えた。